第１１５回　光応用・視覚技術委員会議事録

平成２０年２月２２日
光応用・視覚技術委員会
委員長　高橋信一

Ⅰ　日時：平成１９年１１月２日（金）１４：30～17：30
Ⅱ　場所：日本交通協会第 1 会議室
Ⅲ　出席者：高橋委員長、岡田、白水、玉川、堀内、網脇各委員
君島、木下各幹事
Ⅳ　配布資料
No.115-01 第１１４回光応用・視覚技術委員会議事録（案）
No.115-02　第７3回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録、同 74 回（資料）
No.115-03　第９、１０、１１回リソグラフィ先端技術調査専門委員会議事録
No.115-04　リソグラフィ先端技術調査専門委員会解散報告書
No.115-05　第６、７、８回安心・安全のための赤外線技術調査専門委員会
No.115-06　光応用・視覚技術委員会平成１９、２０年度活動
No.115-07　光応用・視覚技術委員会名簿
No.115-08　計測、光応用・視覚合同研究会

Ⅴ　議事
１．新任幹事の紹介。
本田幹事の後任として君島進氏（コバレントマテリアル）が就任したことが紹介された。
２．前回議事録確認
訂正 2 件が承認された。
議事２．１　４）長期ビジョン発展について→長期ビジョンについて　　「発展」を削除。
議事２．２　３）大阪工大→大阪大　　訂正。
３．報告および審議事項
３．１　A 部門研究調査運営委員会報告
高橋委員長より配布資料 No.114-02 に基き、第７3、７４回 A 部門研究調査運営委員会の報告及び連絡事項について以下が報告された。
１）中期ヴィジョンに関するアクションプランへの取り組みについて。
学生会員 WG、企業若手会員 WG を設置（11 月から活動開始）し、若手会員からの意見聴取により活躍の場を提供し、活性化を図る。A 部門では大学から３名、企業から 1 名を推薦済み。
他学協会との調査専門委員会等の合同設置により調査活動を活性化する。規定を見直し、会員比率８０％を見直す（新規は５０％）。

２）複数の技術委員会にかかわる調査専門委員会の設置について。

事務処理上の問題は解決した。規定を修正し理事会で承認の予定。

放電と誘電と絶縁材料両委員会により提案された合同の新設調査専門委員会は認める方向になる。

３）学術情報システム（アーカイブ化）について。

学会誌・論文は課金システムを導入してサービスを開始する。研究会論文・技術報告は他学会と共催する研究会の論文について著作権の調整が必要なのでサービスに供しない。研究会論文は 2007 年 10 月から PDF 投稿になる。

メールマガジンは 10 月中にサービスを開始し、研究会広報等活用の提案を募る。

メーリングリストを 10 月からサービス開始する。詳細は今後周知する。各委員会で会議開催案内、メール審議等に利用できる。

４）部門大会の開催日設定について。

関連する国際会議等と日程が重ならないように慎重に決定することを申し合わせた。

５）将来構想関連。

全国大会シンポジウムの推薦順位、調査専門委員会の活動期間について 7 件が提案され、全て採択された。

６）表彰関連規定の改正について。

表彰の推薦が少ない。技術委員会が当番で推薦する案がある。

７）部門主催の国際会議の資金について。

黒字の場合、資金のプールを可能にすることに関して、再度経営会議で議論する。

８）新規委員会の設置について。

次世代光源調査専門委員会（神藤正士委員長、12 月から）の設置が承認された。

４．合同研究会開催について。（配布資料 No.115-08）

計測、光応用・視覚合同研究会が平成 20 年 1 月 18 日（金）高知工科大学で開催される。発表申込み締め切りは平成 19 年 11 月 12 日（月）。

５．論文委員会幹事について。

A 部門は神野委員より推薦された、愛媛大学本村英樹先生が論文委員会幹事として担当する。

６．英文誌レビューについて。

７月号のレビュー論文は的場修先生（神大）、吉村武晃先生（神大）が執筆する。

７．トピックス原稿提出について。

英文論文誌および EINA（電子ジャーナル）に当委員会から２ページ分原稿を９月に提出した。和訳を A 部門ホームページに掲載するため、各調査専門委員会から提出いただきたいとの要望が高橋委員長からあった。

８．見学会について報告。

８月２日堀場製作所の見学会には３５名が参加した。

１１月１６日東海村 J-PARC の見学会は７名参加の予定。

９．調査専門委員会の活動報告。

１）リソグラフィ先端技術調査専門委員会の活動報告を堀内委員から報告された。（配布資料 No.115-03）

２）安全・安心のための赤外線技術調査専門委員会の活動報告を綱脇委員から報告された。（配布資料 No.115-05）同委員会は平成２０年９月３０日に解散の予定。

１０.リソグラフィ先端技術調査専門委員会解散報告について

配布資料 No.115-04 に基き、堀内委員から報告された。訂正し高橋委員長へ提出する。

１１.技術報告書の売上・在庫廃棄について。

技術報告書の売上の状況を高橋委員長が報告した。当技術委員会関連では廃棄対象が１件ある。

１２.優秀技術活動賞の推薦について。

功績賞、業績賞、電気学術進歩賞、優秀技術活動賞、特別賞、グループ著作賞等があり、１１月末に推薦を締め切るので候補者を提案されたい。

１３．委員会報告書について。

山羽先生の旧ﾒﾃﾞｨｱﾃﾞﾊﾞｲｽ・視覚ｼｽﾃﾑ調査専門委員会と神野先生の旧新しい光源とﾓﾃﾞﾘﾝｸﾞ・計測調査専門委員会が報告書の取りまとめ中で今年内に提出する。

１４．平成１９、２０年度の活動計画。

配布資料 No.115-06 に基き各委員の報告をまとめた。

１５．委員交代について。

石神委員が退任されたので、１号委員１名の推薦を高橋委員長から依頼された。

次回開催予定

平成２０年２月２２日（金）日本交通協会第１会議室１４：３０～１７：３０

記録　木下

以上